

衆議院外務委員会ニュース

【第 212 回国会】令和 5 年 11 月 17 日（金）、第 3 回の委員会が開かれました。

- 1 環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定へのグレートブリテン及び北アイルランド連合王国の加入に関する議定書の締結について承認を求めるの件（条約第 1 号）
 - ・上川外務大臣、井内内閣府副大臣、辻外務副大臣、矢倉財務副大臣、武村農林水産副大臣、酒井経済産業副大臣、神田内閣府大臣政務官、加藤国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・穀田恵二君（共産）が討論を行いました。
 - ・採決を行った結果、賛成多数をもって承認すべきものと決しました。
（賛成—自民、立憲、維新、公明、国民、有志 反対—共産）
（質疑者）上杉謙太郎君（自民）、金城泰邦君（公明）、鈴木庸介君（立憲）、青山大人君（立憲）、松原仁君（立憲）、池畑浩太郎君（維新）、和田有一朗君（維新）、鈴木敦君（国民）、穀田恵二君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

上杉謙太郎君（自民）

CPTPP への英国の加入議定書

- ア 欧州にある英国がハイスタンダードな CPTPP に加入する意義
- イ 関税が撤廃される日本産米、牛肉、お茶、ブリについて英国での消費拡大が期待されることに対する農林水産省の見解

金城泰邦君（公明）

CPTPP への英国の加入議定書

- ア CPTPP の英国加入が我が国の輸出品目、輸出額に与える影響
- イ CPTPP に英国が加入する際の確認事項が他の加入要請エコノミーの加入手続においても適用される可能性
- ウ 米国の TPP 復帰に関する交渉状況及び CPTPP への英国加入が及ぼす影響
- エ CPTPP への加入要請の状況及び加入手続の開始について我が国の方針
- オ CPTPP 加入後の協定ルールの履行監視の具体的方法及び協定のルール遵守に関する政府の所見

鈴木庸介君（立憲）

（1） CPTPP への英国の加入議定書

- ア 英国加入による我が国のメリットが少ない懸念及び英国加入による経済効果を試算する必要性
- イ 中国及び台湾の加入要請に対する我が国の方針

（2） 安全保障を始めとする英国との連携強化について我が国の取組

（3） 日英間のワーキングホリデーをより有意義にするための取組

青山大人君（立憲）

（1） CPTPP への英国加入により消費者が享受するメリットを広報する必要性

（2） 訪日外国人向け高速道路周遊定額パスの販売を継続する必要性

松原仁君（立憲）

- （１） C P L P（ポルトガル語圏諸国共同体）諸国に対し C P T P P 加入要請を促す必要性
- （２） 中国の労働章、電子商取引章を含めた C P T P P 加入要請と現行 C P T P P 規律との整合性
- （３） 我が国における強制労働産品の輸入禁止のための手段の必要性
- （４） 香港女性が日本における発言を理由に帰国後逮捕された事案に対する日本政府の対応
- （５） 中国に関し外務省危険情報レベル 1 を発出する必要性

池畑浩太郎君（維新）

C P T P P への英国の加入議定書

- ア 地理的に離れた英国が C P T P P に加入する意義及び政府の農作物の輸出戦略
- イ 米国の T P P 復帰を促す具体的な働きかけ及び米国の反応

和田有一朗君（維新）

- （１） C P T P P への英国の加入議定書
 - ア 英国の加入プロセスにおいて我が国が行った支援及び台湾の加入に際し我が国が取りうる支援策
 - イ C P T P P への加入支援を想定し、台湾との交渉体制を整える必要性
- （２） 閣僚の海外出張及び皇族の外国訪問における政府専用機の柔軟な利用体制整備の必要性

鈴木敦君（国民）

C P T P P の現段階での経済効果及び経済効果を事後に検証する必要性

穀田恵二君（共産）

- （１） 英国の C P T P P 加入により乳製品の輸入が増加するおそれがあることから酪農経営支援を拡充する必要性
- （２） 零細企業等をインボイス制度の適用除外とする必要性及びインボイス制度が伝統工芸品産業に与える影響について政府の認識